

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか		○	運営基準は満たしているが、人員が不足している。	質の高いサービスの提供、職員の負担軽減のため、求人は継続して行っています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		きめ細かさ欠ける	随時課題設定を見直していきながら、きめ細かい支援を心がけていきます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	職員間での振り返りが、必ずは行えていない共有できていないことが多く、時間を取りたい	振り返りの機会を設け、より良い支援につながるよう努めていきます。人員の充足を図り、業務負担を軽減することで、振り返り・共有の機会を作っていきます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者およびクラス担任が参加できるように努めています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現在は受け入れていない受け入れる場合は連絡体制を整える	利用希望があった場合は、受け入れられるように主治医等と連絡体制含め、受け入れる体制を整えていきます(菊野病院から看護師の派遣など)。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		就学時(前)の連携は出来ているが、就学後に情報交換をする機会は殆どない	就学前の連携は継続し、就学後の就学先との連携も見えるように努めていきます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	園外療育で公共の場に出かけえる機会は作っている	交流の方法や内容について検討し、関係施設との連携を図っていきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	○				
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎の際や連絡帳にて適宜対応しています。必要に応じて、心理士による相談支援の機会も設定しています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、保護者や関係機関にお便りとして発行しています。写真なども取り入れ、児の活動の様子や成長を伝えられるようにしています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			
	36 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			
非常時等	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルはあるが訓練は不十分	職員間で周知し、マニュアルに準じて対応できるように努めています。必要に応じて保護者にも周知していきたいと思えます。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練は原則年2回以上、計画・実施しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			

の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		必要時には、子どもおよび保護者に了解を得た上で実施し、サービス計画に記載していきます。(現状、身体拘束の必要な対象児はいない)
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			